

MUFG アセットマネジメントにおける議決権行使に係る考え方

MUFG アセットマネジメント*(以下、MUFG AM)は MUFG AM サステナブルインベストメント(以下、MUFG AM Su)としてサステナブル投資を推進しています。今般、MUFG AM Su はこれまでの活動を一層強化し、サステナブルな投資を推進するための方針として国内株式に関して「MUFG AM における議決権行使に係る考え方」(以下、考え方)を制定いたします。

● 背景

MUFG AM 各社は三菱 UFJ フィナンシャル・グループのアセットマネジメント会社として、2019 年よりサステナブル投資分野においてグループ協働を推進してまいりました。そして 2023 年 3 月には新たにサステナブル投資理念として、「私たちの投資、サステナブルな未来へ ~Investing for our sustainable future~」を掲げるとともに、サステナブル投資分野における取り組みの推進とサステナブルな未来の実現に向けて、「MUFG AM サステナブル投資ポリシー」を制定しました。

2023 年 4 月には、拡大が期待されるサステナブル投資市場においてグローバル水準の専門知見を蓄積・活用しながら商品・サービスの更なる拡充を図ること等を目的に MUFG AM のサステナブル投資を主導する MUFG AM Su としての活動を開始、更なる体制の強化を図りました。[\(MUFG AM Su のウェブサイトリンク\)](#)

また、2023 年 7 月には投資先企業の抱えるサステナビリティ課題について改善を促し、当該企業の持続的成長および企業価値向上の実現をめざすサステナブルエンゲージメントを MUFG AM Su において開始しました。サステナブルエンゲージメントでは、豊富な運用経験をもつアナリストとサステナビリティ領域に関する専門人材であるリサーチオフィサーがエンゲージメント活動を実践しています。

今般、スチュワードシップ活動の更なる実効性強化を目指し、MUFG AM Su が国内株式に関して「MUFG AM における議決権行使に係る考え方」を制定いたしました。

*MUFG アセットマネジメントは三菱 UFJ フィナンシャル・グループのアセットマネジメント会社である三菱 UFJ 信託銀行株式会社、三菱 UFJ アセットマネジメント株式会社、三菱 UFJ 不動産投資顧問株式会社、Mitsubishi UFJ Asset Management (UK) Ltd.、三菱 UFJ オルタナティブインベストメンツ株式会社から形成されるブランド名です

- MUFG AM における議決権行使に係る考え方(基本方針)

MUFG AM はサステナブル投資が長期的なリスク・リターンを改善しつつ環境・社会の課題を解決し、より良い未来を築くことに繋がるとの考えのもと、サステナブル投資理念「私たちの投資、サステナブルな未来へ」を掲げ、その実現のための「MUFG AM サステナブル投資ポリシー」を制定しています。

MUFG AM における議決権行使の目的は、「MUFG AM サステナブル投資ポリシー」に基づき、受託者責任の観点から投資先企業の長期的に顕在化し得るリスクの低減、持続的成長および企業価値向上の実現を図ることであると考えます。

そのためにも投資先企業には、株主資本を効率的に活用し、資本コストを意識した経営を求めます。また、適時的確な情報開示や法令の遵守等、株主をはじめ社会・環境・顧客その他のステークホルダーに対する社会的責任を果たすことが、長期的にみて企業価値増大に寄与するとの認識を持ち、事業活動を行う必要があると考えます。

MUFG AM を構成する三菱 UFJ フィナンシャル・グループのアセットマネジメント会社が、国内株式に関して、本考え方に基づき議決権行使基準を定め、議決権行使業務を行います。

三菱 UFJ 信託銀行の議決権行使基準は[こちら](#)

三菱 UFJ アセットマネジメントの議決権行使基準は[こちら](#)

[免責条項]

本考え方の公表および運用開始により、MUFG または MUFG AM 各社との間に何ら代理関係または契約関係が発生するものではなく、MUFG および MUFG AM 各社は一切法的な義務や責任を負うものではなく、議決権行使業務は各エンティティが独立して実施いたします。

2024 年 4 月 1 日制定